

## 『競輪公益補助事業完了のお知らせ』



この度、平成 28 年度公益財団法人 JKA の競輪公益補助事業の補助金を受けて、下記の事業を完了いたしました。

### 記

事業名 平成 28 年度難病及び希少難病に関する研究機器（医療機器）の整備補助事業  
事業内容 **難病に関する基礎的研究**

#### 研究機器名

##### 1. 蛍光相関分析装置

整備された蛍光相関分析装置を用いて生体内の受容体および受容体に結合する分子を直接観察し、新しい薬剤につながる化学物質を探す。下垂体機能低下症などの内分泌疾患領域の難病に対して使用されている高額な生物学的製剤（ホルモン製剤）に代わる薬剤を開発することをめざす。



## 2. 医用超音波顕微鏡

ヒルシユスプルング病、胆道閉鎖症、炎症性腸疾患などの腹部難病において、診断、治療に必須だが出血、消化管穿孔などの危険を伴う生検のかわりに、身体的負担の少ない超音波を用いて病理組織を解析するバーチャル生検をめざす。



補助金額 7,715 千円

実施場所 1. 地域社会健康科学研究所 栃木県下野市薬師寺 3311-1  
2. 地域社会健康科学研究所 栃木県下野市薬師寺 3311-1

完了年月日 平成 29 年 3 月 21 日

研究報告は、平成 30 年 1 月頃に「地域社会健康科学研究所研究報告集」としてとりまとめ、国、都道府県、全国自治体病院協議会などの関係機関に対し配布する予定です。

また、単年度における研究活動のみならず、昭和 48 年度以降に競輪の公益資金の補助を受けて整備することができた研究機器を広範囲の研究に総合的・効率的に使用することにより、なお一層の研究成果が期待されます。ここに公益財団法人 JKA に深く謝意を表す次第です。

公益財団法人 地域社会振興財団